

□議員名：高松秀樹

## 1 市内業者の振興について

論点	随意契約について市内業者優先のガイドラインは整備できたか。
回答	庁内の関係各課とも調整した上で、できれば来年の4月1日には運用できるように調整を詰めていきたい。

論点	準市内業者の定義は明確に定めたか。
回答	今年度が2年に1度の物品の指名競争入札参加資格申請受付の年に当たるので、他市の例を参考に、準市内業者に対し、追加の書類を求める形で準市内業者をさらに選別できればと考えている。

論点	設計や監理などの業務委託なども最低制限価格を設定する必要があるのではないか。
回答	今年度1年間かけてしっかり方向性を出した上で、来年度の実施に向けて何らかの方向を出したいと考えている。

## 2 ごみについて

論点	本市の指定ゴミ袋の価格は近隣市と比べても高い。この価格について調査研究していくとのことだったが、どうなったか。
回答	全国のアイデアを参考にゴミ袋の価格を下げることにさらに研究を続けていく。

論点	現在の指定ゴミ袋は、裂けやすい材質である。裂けにくい丈夫なゴミ袋を追加してはどうか。
回答	環境衛生センターで裂けにくい素材のサンプルを使い実証実験を行った結果、問題はない。現在のごみ袋を併用しつつ、別の材質として裂けにくいゴミ袋を追加することについて、今後さらに慎重に検討を進めていく。

論点	環境衛生センターに持ち込む資源ごみは売払いをしており、年間相当の収益が出ている。市民サービスの観点からも持ち込みの資源ごみは無料にすべきではないのか。
----	---

回答	持ち込んだ重量が20キロ以下の場合、手数料を無料としている、また地元自治会のごみステーション及び資源ごみの回収拠点は無料で対応しているため、そちらの利用をお願いしたい。
----	--

### 3 死亡時の行政手続きの負担軽減について

論点	死亡時の行政手続きの負担軽減のためにどのような方策を検討したのか。
回答	各部署の連携した窓口対応に努めることと、A4版13ページの御遺族のためのおくやみハンドブックを作成した。このハンドブックには、個々の御遺族にとって必要な手続きは何かを確認するためのチェックリストをはじめ、各手続きで御持参いただくものや手続きの期限、手続きが終わったかどうかを確認するチェック欄、また相続人の方が窓口へお越しいただくことが困難な場合の委任状様式も掲載している。